

昨年引き続き、用心しましょうー！

# クマ出没に注意

令和7年の目撃情報 173件

令和7年は全国的にクマの出没が相次ぎ、湯沢町でも前年の3倍以上の173件（令和6年は48件）の目撃情報がありました。主な原因として、山のエサ不足や人里周辺の環境変化などと言われています。そのため、エサを求めて市街地まで移動するケースが増えたと考えられます。また、湯沢温泉街中心部において宿泊客がクマに襲われ負傷した事故も1件発生しました。今年に入っても10件の目撃情報がよせられています。注意しましょう。



## ツキノワグマを知るところから、はじめよう

### 【社会性と記憶力】

さまざまな食べ物を求めて、広い範囲を移動して暮らしています。自分のエサが盗られない限りは、他のクマに比較的寛容です。よりよいエサを常に求めているため、好奇心旺盛で食べた事がない物でも果敢に口に入れてみます。そして、一度覚えたエサの味と場所は忘れません。

### 【鼻がイイ！】

クマの五感の中で特徴的なのは嗅覚の鋭さ。視力は良くないので、両手を振りながら歌うくらいの事をしないと、ヒトの存在を認識できない場合もあります。

### 【守るために戦う】

本来は臆病な性質ですが、エサや子グマを「守るため」に、攻撃に出る場合があります。特に、オスによる「子殺し」から子グマを守るため、この特徴は子育て中のメスに顕著です。

※子グマの近くには母親もいるため、子グマを見かけても絶対に近づかないようにしましょう。



### 【樹上や穴ぐらに逃げこもうとする】

母親は、子グマに危険が迫った時に子グマを樹上や穴に隠して戦う事があります。大人のツキノワグマにも「隠れて敵をやり過ごそうとする性質」が残っているとされています。樹上や穴ぐらはクマにとって「安心できる場所」になると考えられ、似た環境である物置や小屋など（狭くて暗い所）にも逃げ込もうとします。



### 【手先が器用】

クマの脚は人間と同じしょうせい蹠行性で体重を後ろ脚だけで支えられ、前脚をフリーにできます。クマの人身事故では、噛まれる事より殴られる事による事故が重傷化しやすいです。



\*蹠行性…かかとからつま先まで足の裏全体を地面につけて歩くスタイルのこと

